

【 参考資料 - 1 各領域の指導事項の具体例 『聞くこと』 】

目 標	英語を聞くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて話し手の意向などを理解できるようにする。
--------	--

指導事項	指導事項の具体例
(ア) 強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ること。	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の標準的な発音で話される語を聞きその意味がわかること ・語と語の連結によって変化した音を聞き取ること ・語、句、文の基本的な強勢がわかり、大切な部分を聞き取ること ・文の基本的なイントネーションに注目して、文の意味を聞き取ること ・文の基本的な区切りを意識して、意味のまとまりごとに聞くこと
(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、具体的な内容や大切な部分を聞き取ること。	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味を聞きわけること ・話し手の気持ち、状況や場面による強勢やイントネーションなどの変化を聞き取ること ・内容を表す語に留意して聞き取り、文意を把握すること ・まとまりのある内容の数個の文を聞いて概要や要点、話し手の意向を聞き取ること ・つながりの言葉に留意して、話題の変化を聞き取ること ・聞き取れた語、句、文から、話題や概要を類推すること ・絵や図などを手がかりに、次に話される言葉を予想しながら聞くこと
(ウ) 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	<ul style="list-style-type: none"> ・話される文のキーワードを正確に聞き取り、動作や行為で応えること ・話される文のキーワードを正確に聞き取り、語や句で端的に応えること ・話し手の表情や動作及び周囲の状況を手がかりに質問や依頼の意向を汲み取り、言葉や行為で応えること
(エ) 話し手に聞き返すなどして内容を正しく理解すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・話される内容がわからない時に、話を中断するように求めること ・聞き取れなかった時に、繰り返し、再度の説明、詳しい説明を求めること ・知らない言葉が話されたときに、別の言葉で説明するよう要求すること ・相手の言葉の大切な部分を繰り返して、聞き取った内容の確認をすること ・話し手の言葉の内容を自分の表現で言い換え、内容が合っているか確認すること ・さらに詳しく知りたい内容や情報について、質問すること

【 参考資料 - 2 各領域の指導事項の具体例 『話すこと』 】

目 標	英語で話すことに慣れ親しみ，初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
--------	--

指導事項	指導事項の具体例
(ア) 強勢，イントネーション，区切りなど基本的な英語の音声の特徴に慣れ，正しく発音すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の標準的な発音で語句を話すこと ・語と語の連結による音変化をとらえて話すこと ・語，句，文における基本的な強勢に気をつけて話すこと ・基本的なイントネーションをつけて文を話すこと ・文における基本的な区切り（意味のまとまり）に注意して話すこと
(イ) 自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように話すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・明瞭な音声で話すこと ・伝えたい意味や感情に応じて，強勢やイントネーションを使い分けて話すこと ・絵，図又は具体物を示しながら話すこと ・話題や，自分の伝えたいことを明確にして話すこと ・事実をもとに，自分の意見・感想を交えて話すこと ・聞き手の理解を確認しながら話すこと ・場や状況に応じた表現を選んで話すこと ・文と文をつなぐ言葉などを適切に使い，まとまりのある内容を話すこと ・順序立ての言葉を使うなどして，話題の展開を整理して話すこと
(ウ) 聞いたり読んだりしたことについて，問答したり意見を述べ合ったりすること。	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたものから，話題を適切に設定して話すこと ・聞いたり読んだりしたことの概要，要点を整理して話すこと ・分からない点や確かめたい点を尋ねたり答えたりすること ・話題に対する自分の意見や感想などを明確にして話すこと ・他者の発言に対して質問したり，意見を述べること ・他者の発言を認めたり，それに反論すること ・自分の考えを裏付ける根拠を述べること
(エ) つなぎ言葉を用いるなどいろいろな工夫をして話が続けるように話すこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・沈黙を埋め，さらに発話する意志を示すためのつなぎの言葉を発すること ・話を聞いて相づちを打ったり，短い反応の言葉をはさむこと ・自分の発言の後に，その内容についてのコメントを聞き手に求めること ・相手に発話の機会を与えたり，自分のことをもとに問い返しをすること ・相手の話を復唱したり，要約して繰り返すこと ・相手の発話が途切れたとき，話題を展開させたり，新しい話題を提供すること ・問われたことに対して，1文（以上の）付け加えをして話すこと ・聞き手に伝わらない時，説明や情報を加えて話すこと ・聞き手に伝わらない時，別の表現に言い換えて話すこと

【 参考資料 - 3 各領域の指導事項の具体例 『読むこと』 】

目 標	英語を読むことに慣れ親しみ，初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
--------	--

指導事項	指導事項の具体例
(ア) 文字や符号を識別し，正しく読むこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルファベットを正しく読むこと ・ 現代の標準的な発音やアクセントで語句を読むこと ・ 語と語の連結によって変化する音を意識して読むこと ・ 語，句，文の基本的な強勢に気をつけて読むこと ・ 基本的なイントネーションをつけて文を読むこと ・ 文における基本的な区切りに注意して読むこと
(イ) 書かれた内容を考えながら黙読したり，その内容が表現されるように音読すること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文中の語の意味を正しく捉えること ・ 文章中の文の意味を正しく捉えること ・ 文の意味が正しく伝わるように強勢やイントネーションに留意して音読すること ・ 意味のまとまりごとに区切りをつけて音読すること ・ 場面や人物の気持ちが表現されるように 強弱，イントネーション，速さ，声量などを工夫して音読すること
(ウ) 物語や説明文などのあらすじや大切な部分を読みとること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 W 1 H を視点に概要や要点を読み取ること ・ キーワードやトピックセンテンス，サポーターセンテンスを捉えて要点をつかむこと ・ わからない語句の意味を類推しながら，概要をつかむこと ・ 指示代名詞，人称代名詞等，細部の意味を捉えながら読み取ること ・ 登場人物の気持ちや考え，筆者の主張点などを捉えながら読むこと ・ 接続詞などに留意し，文章の展開（文と文，パラグラフ間のつながり）を考えながら読むこと ・ 書かれている内容と自分の知識や経験との関連を図りながら読むこと ・ 書かれている内容の背景を類推し，その関連を図りながら読むこと
(エ) 伝言や手紙などから書き手の意向を理解し，適切に応じること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書かれている語や句，文から書き手のメッセージを理解すること ・ 書かれていない部分を推測し，言葉を補ってメッセージを理解すること ・ 書かれた言葉から，書き手の意向を推測すること ・ 語句や文に書かれていない書き手の意向を推測すること ・ 書き手の意向を汲んで，行為や言葉，文字で応じること

【 参考資料 - 4 各領域の指導事項の具体例 『書くこと』 】

目 標	英語で書くことに慣れ親しみ，初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。
--------	--

指導事項	指導事項の具体例
(ア) 文字や符号を識別し，語と語の区切りなどに注意をして正しく書くこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルファベットの大文字，小文字をブロック体で正しく書くこと ・ 正しい文字の大小や位置で語を書くこと ・ 語と語の区切りに注意して文を書くこと ・ 語や文における大文字，小文字の使い分けを正しくすること ・ 終止符，コンマ，疑問符，感嘆符，引用符等を内容に合わせて正しく使うこと
(イ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想や意見などを書いたりすること。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聞いたり読んだりして自分が得ようとする情報の要点を図，記号，数字等で書き留めること ・ 聞いたり読んだりして自分が得ようとする情報の要点を語や句で書き留めること ・ 話し手や書き手が伝える要点をつかみ，図，記号，数字，語句で書き留めること ・ 聞いたり読んだりしたことに対する自分の意見や感想を簡潔に文で書き表すこと ・ 自分の意見や感想に理由も添えて，まとまりのある文章で書くこと
(ウ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書くこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えや気持ちを伝えるのに適する表現を選んで文を書くこと ・ 自分が伝えたい内容や結論を明確にして端的な文で書くこと ・ 自分の考えや気持ちを裏付ける文を添えて書くこと ・ 接続詞を効果的に使って自分の考えを筋道立てて書くこと ・ 文章構成を工夫してまとまりのある文章を書くこと
(エ) 伝言や手紙などで読み手に自分の意向が正しく伝わるように書くこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝えたいことの要点となる語句を落とさないように伝言を書くこと ・ 大切な語を精選して端的に伝言を書くこと ・ 読み手に問いかけたり語りかけるような文を交えながら書くこと ・ 目的や相手に応じて手紙文の形式を考えて書くこと ・ 文章の冒頭を工夫し，読み手の注意を引きつける伝言や手紙を書くこと ・ 読み手の立場や気持ちを考えて，適切な語句や文で伝言や手紙を書くこと ・ 読み手が読みやすい文字でレイアウト等を工夫して書くこと

